

国際アマチュア陶芸展伊万里 2015

一般の部

鍋島大賞



【作品名】
初雪



東京都青梅市
樋口 英晴 さん

南天にうっすら積もった雪をスケッチして、つぼにしたら360度描くことになり、それが難しかったです。生きている喜びを感じてもらえればと思います。

『国際アマチュア陶芸展伊万里 2015』が大川内山の伊万里・有田焼伝統産業会館で3月28日から4月11日まで開かれました。

この陶芸展は、大川内山の『春の窯元市』にあわせて開催しているもので、今年で32回目になります。今回は、全国から一般の部に69点、子どもの部に205点の合計274点が出展されました。審査の結果、上位入賞者は下記のとおりです(敬称略)。

◆一般の部

- ▷ 鍋島大賞 樋口 英晴 (東京都青梅市) **2年連続**
- ▷ 優秀賞 荒木 織賀 (奈良県北葛城郡広陵町)
- ▷ 特別賞 立井 義高 (東京都多摩市)

◆子どもの部

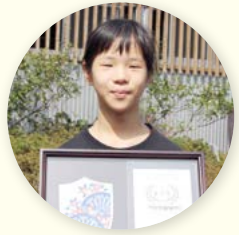
- ▷ 優秀賞 山口 倫 (大川内小学校3年)
- ▷ 特別賞 山本 ころ (有田中部小学校4年)
- 山中 七海 (有田中部小学校2年)
- ※ 学年は出展時(昨年度)

子どもの部

優秀賞



【作品名】
すいすいかめ



大川内小学校
山口 倫 さん

長生きできるようにと思い、カメを作りました。色の濃淡を工夫しました。甲羅の模様が難しかったです。これからいろいろな作品を作りたいです。



↑ 『一般の部』の受賞者の皆さん



↑ 『子どもの部』の受賞者の皆さん



3月19日に行われた審査会



人のうごき

平成27年4月1日現在

- 人口 56,571人 (-285)
- 男 27,116人 (-136)
- 女 29,455人 (-149)
- 世帯 22,711世帯 (+7)
- () は前月比

広報 伊万里 2015-5

- 発行日/平成27年5月1日
- 発行編集/伊万里市情報広報課広報係
(0955)23-4313 (ダイヤルイン)
- 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1
- 伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷/山口印刷株式会社

過日、鹿児島県垂水市を視察する機会がありました。連なる山々と錦江湾に面した自然豊かな地で、道の駅に立ち寄るとある商品が目飛び込み、思わず購入しました。桜島から降り注ぐ火山灰を食品缶に密封したもので、その名も『降灰体感缶詰 ハイどうぞー!』。用途は不明ながら、そのユニークさで観光客に根強い人気があるとか。私は文鎮がわりに重宝していますが、百害あって一利ある(？)灰を利用した、まさに逆転の発想が生んだアイデア商品です。観光素材は、どこに転がっているかわかりません。今月号では、特集の一つとして観光について取り上げましたが、ここ伊万里でもお客様に魅力を感じてもらうために、多くの方が工夫を凝らし、努力されています。紙面の都合でご紹介できなかった事例を含め、伝統と文化を重んじながらも、新たな取り組みが進んでいます。翻って、私にできるのは「まず、道端の観光客に『おもてなし』の心であいさつし、伊万里の温かさを体感してもらうことです。(拓)

編集室から